

## 加東市生活支援体制整備推進協議会



令和7年12月8日(月)開催  
加東市役所 201会議室

加東市健康福祉部高齢介護課 地域包括支援センター  
加東市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター

1

## 加東市の現状について (R7年9月末現在) 加東市人口統計

総人口: 39,133人  
75歳以上: 4,774人  
65歳以上: 10,995人  
高齢化率: 28.1%



2

## 加東市地域別高齢化率

地域名	総人口数	65～74歳	75歳以上	高齢化率	後期高齢化率
社	19,515	2,486	3,199	29.1%	16.4%
社地域	12,664	1,374	1,689	24.2%	13.3%
福田地域	2,685	418	570	36.8%	21.2%
米田地域	1,530	258	339	39.0%	22.2%
上福田地域	2,071	323	469	38.2%	22.6%
鴨川地域	565	113	132	43.4%	23.4%
滝野	11,962	1,268	1,715	24.9%	14.3%
東条	7,656	999	1,348	30.7%	17.6%
高齢者人口（市全域）	39,133	4,753	6,242	28.1%	16.0%

資料：人口…住民基本台帳 令和7年9月末時点

3

## 今、地域で何が起こっているのでしょうか？



**誰もが直面するかもしれない問題です！**

4

## 私たちにできることは？



### 生活支援体制整備事業とは

誰もが住み慣れた自宅(地域)で安心して暮らし続けることができるように、地域における助けあい活動を、地域の視点で広げてみようという取組です。

既にある助けあい活動など地域の情報を共有したり、将来に向けて「目指すところに皆で向かうために、どうしたらいいのか」「自分たちの地域をどのような地域にしたいか」など話し合ったりします(協議体)。



その中で、住民同士のつながり、見守り活動、趣味や体操等による居場所づくりなど、その地域ならではの支えあいのしくみづくりを、できる範囲で考えていきます。

5

## 加東市生活支援体制整備事業の過程

平成27年 加東市生活支援体制整備研究会 設置

平成28年 第2層協議体設置調整会に移行し、各圏域にて開催  
第2層協議体として位置づける

加東市生活支援体制整備推進協議会 設置  
第1層協議体として位置づける

平成29年 第1層協議体(市全体)・  
第2層協議体(旧町単位)を  
設置

平成30年 第2層協議体の社地域は、  
小学校区で活動

平成31年 4月～  
社会福祉協議会へ第2層  
生活支援コーディネーター  
業務を委託

### 第1層 市全域

加東市生活支援体制整備推進協議会

第1層協議体

生活支援コーディネーター

### 第2層 日常生活圏域

#### 社地域

- 社地区協議体
- 福田地区協議体
- 上福田地区協議体
- 助け合いの地域づくりを  
考える会(米田地区協議体)
- 鴨川地区協議体

生活支援コーディネーター

#### 滝野地域

- ささえあい滝野  
(滝野地域協議体)

生活支援コーディネーター

#### 東条地域

- あいらぶ東条  
(東条地域協議体)

生活支援コーディネーター

6

加東市は、すべての人が介護や支援が必要になっても「生きがいをもって安心して住み続けることができるまちづくりの実現」を目指しています。

移動販売車が来てくれるようになったよ



ボランティアさんが来て、話を聞いてくれるようになったよ



移動手段が充実して外出しやすくなったよ



こんな地域にしていきたいと思いませんか？

7

地域が  
主役！

私たちは地域づくりを応援します！

生活支援  
コーディネーター

## 生活支援コーディネーターとは？

(地域支え合い推進員)

**目的** 地域住民同士の支え合い活動を推進します

**役割** 地域にある活動や交流を発掘・創出します



地域みなさまの困りごとをお聞きし、話し合い、意見を出し合う機会をもち、地域みなさまの活動を応援します。  
教えていただいた問題・課題は「改善していきたい」と思っています。  
また、気になる方と気にかけてくださる方をつなげるしくみづくりをします。  
みなさまの「あったらいいなあ～」「やってみたいなあ～」を聞かせてください。

8

## 第1層生活支援コーディネーターの活動状況

- まちかど体操などでの地区の状況把握
- 市内認知症カフェでの活動状況の把握
- アウトリーチ（独居高齢者に生活状況を電話にて聞き取り）
- 地域ケア会議へ参加
- 「加東市ちょっとした困りごとお助け帳」の作成
- コーディネーターだより「ほっと」の発行
- 移動販売の推進



9

## 今年度の取組① ウエルシアの移動販売が運行開始

▶全地区への意向調査、停留所の下見、  
運行ルートの設定などを経て  
令和7年6月30日に市内43か所で運行を開始



▶うち9ヶ所は、まちかど体操教室などの  
通いの場の終了時刻にあわせて運行  
体操のついでに買い物ができて便利！

▶ウエルシアの薬剤師や  
管理栄養士さんによる  
出前講座も開催しており、  
好評です



▶移動販売車「うえたん号」が  
東条湖おもちゃ王国で開催された  
「はたらくるま大集合」に初登場！  
子どもたちにも喜んでもらいました



10

## 今年度の取組②

### 地域ケア推進会議に向けて取り組んだこと

認知症になっても安心して買い物ができる見守り体制って？  
お店側の困りごとって何かあるのかな？

市内スーパーへ  
聞き取り調査を実施



地域包括支援  
センターって  
知らなかった

イートインコーナーで  
まちの福祉なんでも相談会  
を開催



今後は

他の店舗でも  
できたらいいな...



体操教室が  
できたらいいな...



イートインコーナーを  
使ってください

11

## 各地域の活動報告

12

# 生活支援体制整備事業 社地域 報告

2層生活支援コーディネーター 岡田彩葉

13

## 社地域の取り組み



三草ふれあい広場定例会

地域課題の把握や、  
情報を集め、地域づくりにつなげる



米田区長会

14



## 社地域の取り組み



### ✿小地域福祉活動研修会✿

- 湖翠苑のLINEグループを作成
- 月1回モーニングの日を開催  
→情報共有や見守りができている



### ✿まちの福祉なんでも相談✿

- 高齢化が進んでいる
- 住民間で見守り合いができている

15

# 生活支援体制整備事業 滝野地域 報告

2層生活支援コーディネーター 森田真加

16



た すけあいの きもちを の ばす

## ～滝野地域連絡会「ささえあい 滝野」の取り組み～

### 概要

- ・平成28年11月発足 ・年4回程度開催
- ・メンバー：区長会、民生委員・児童委員、シニアクラブ連合会滝野支部、JA女性会、いずみ会、介護事業所（フロイデ滝野）、コープこうべ
- ・内 容：移動販売について、おでかけ支援の検討、所属団体・事業所の活動紹介など

自分たちに何が  
できるだろう…

私たちの団体・事業  
所ではこんな取り組  
みをしています！



＼滝野地域連絡会の様子／

高齢者の困りご  
とは何だろう？

できることから  
やってみよう！

17

### これまでの歩み

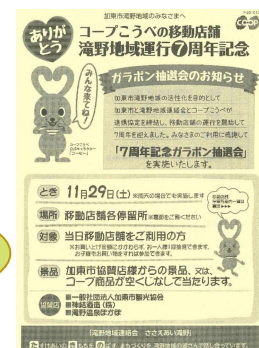
#### 【移動販売編】

H29年10月	お買い物に関するアンケートの実施
H30年1月	移動販売ワーキングの立上げ
H30年2月	小野市移動販売視察
H30年4月	移動販売開始
H31年5月	移動販売運行1周年記念イベント（ガラポン抽選会）

移動販売の停留所  
の様子



今年で運行7周年！  
各停留所で区長さんや民生委員さ  
ん等が見守りをしてくださっています。



＼イベントのお知らせを全戸配布／

18

## 【おでかけ支援編】

H30年10月	滝野地域困りごとアンケートの実施
R2年7月	おでかけ支援についての話し合いを開始
R4年7月	西脇市の担当者から乗り合いタクシーの説明を聞く
R5年2月	市長へ滝野地域における高齢者等の移動手段の確保について要望書を提出
R5年6月	企画政策課より「デマンド型交通実証実験」について説明を聞く
R5年7月	デマンド型交通について住民への聞き取り調査
R5年11月	市長へ「デマンド型交通」利用条件緩和について要望書を提出

デマンド型交通では  
旧町を超える移動が  
できない?!



＼要望書提出時の様子／

19

移動手段に関する要望書を2回提出  
し、滝野地域の声を届けました。

## 【現在の動向編】

R6年3月	移動販売意見交換会を開催
R6年6月	移動販売の停留所を見直し、新運行スケジュールで運行開始
R6年10月	所属団体・事業所の活動紹介 (いずみ会、フロイデ滝野)
R7年2月	企画政策課より「デマンド型交通」の制度変更点と 「滝野コミュニティバス」について説明を聞く
R7年7月・10月	移動販売のこれからについて話し合い

これからも地域の声を聞きなが  
ら、停留所の見直しを行います。

団体や事業所との繋  
がいを知るきっかけに

情報発信が大切!

停留所まで来られない  
方の支援はどうする?

みんなで話し合いながら、ささえあう地域づくりへ

20

令和7年度

## 生活支援体制整備事業 東条地域 報告

第2層生活支援コーディネーター 今榮 直子

21

### 東条地域 ビーツ料理教室 ～若い世代に知ってもらうために～



#### きっかけ

ビーツを若い世代にもっと知って欲しい。

#### 効果

- ・小学生の参加があった。
- ・神戸新聞に取り上げられた。

#### みえてきたこと

ビーツが馴染みがなく、今後の調理に活か  
せない。

22



## 岡本地区 ～見守りが必要な人を地域とつなぐ～



### きっかけ

民生委員さんからの相談

### 行動したこと

- ・訪問を重ね話ができる関係を構築
- ・ウエルシア移動販売に誘う
- ・区長さんと情報共有

### できたこと

- ・ウエルシア移動販売を毎週利用中
- ・敬老会でのなんでも相談会の開催

23

## グループワーク ～テーマ～ 「見守りについて考えよう」

どこまで見守るの？  
自分ができる見守りって？  
地域の見守りって？

▶ある民生委員さんの声から・・・

「移動販売の停留所に毎週顔を出して、重たい荷物を持つ手伝いをしています。私が行かない時は、その人は重たいものを買わないとおっしゃっているので毎週行っています。この役割を、次の民生委員さんにも引き継ぐのはさすがにちょっと・・・」

ところで、見守りってどこまで？

自分ができる見守り、地域ができる見守り、どんな方法で？

24

## グループワーク ～テーマ～ 「見守りについて考えよう」

- ①テーマに沿ってグループでアイデアを出し合おう。  
★自分たちができること、地域ができること、行政が取り組むこと、実現のための方法など  
★模造紙に貼り出してみよう
- ②他のグループで出たアイデアを見てみよう
- ③優先順位をつけよう  
★よいと思うアイデア、できそうかなと思うアイデアに投票しよう(1人につきシール3枚)



25

	できること	実現のための方法
自分		
地域		
行政		

26